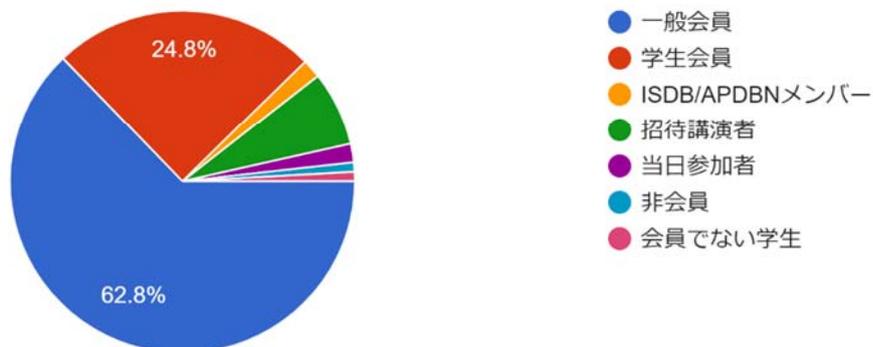


Q1. 回答者の属性

113 件の回答



一般会員：71名、学生会員：28名、ISDB/APDBNメンバー：2名、招待講演者：8名、その他（当日参加2名、非会員2名）

Q2. あなたはどれで発表をされましたか？

113 件の回答

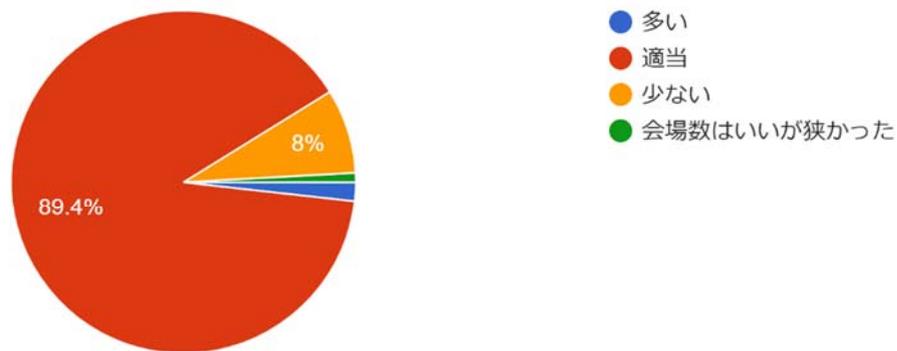


Symposium：11名、Free Style Workshop：2名、Oral presentation：38名、Poster：32名、発表を行っていない：27名、その他（Plenary 1名、Oral & poster 1名、シンガポールとのジョイントミーティング 1名）

Q3-1. 本大会ではシンポジウム／Oral

Presentationを行いました。その会場数（今回は3会場ありました）についてお聞きします。

113件の回答



多い：2名、適当：101名、少ない：9名、その他（会場数はいいいが狭かった）

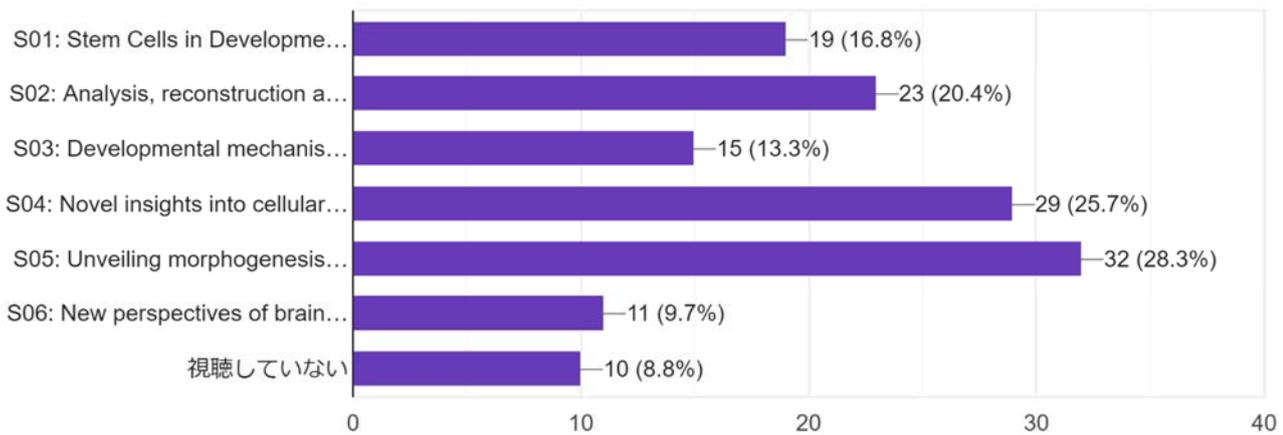
Q3-2. シンポジウム／Oral Presentation の適当と思われる会場数や、コメントがありましたらご記入ください。

16 件の回答

1. 多くて3つまでが適当。似た話題が近い時間で別の会場で発表されるのは避けられるといいと感じました。
2. AとBCが離れていて移動がしにくかった。
3. 5つ
4. "BとCは会場がせまく、入れない場合があります。外で聞いていても、隣の部屋の声が入り、聞き取りづらい時がありました。もう少し収容人数が多いと良いと思いました。"
5. ポスター会場は出来る限り1つがよい
6. 2会場でいかがでしょうか？
7. 2
8. 発表の機会を多く確保することは良いと思うので3会場で良かったと思います。
9. 特にありません
10. 会場数はいいいが狭かった
11. 会場数は5つ程度でもう少し分野をバラけさせてほしかった
12. B, C会場が小さく、隣の部屋の音も結構聞こえてしまっていたためもう少し大きい会場で出来たほうが良かったと思います。
13. RoomB, Cが小さかった
14. 5
15. AとB/Cでは建物が違うので、同じ時間帯のセッション間では動きづらくは感じました。
16. 5

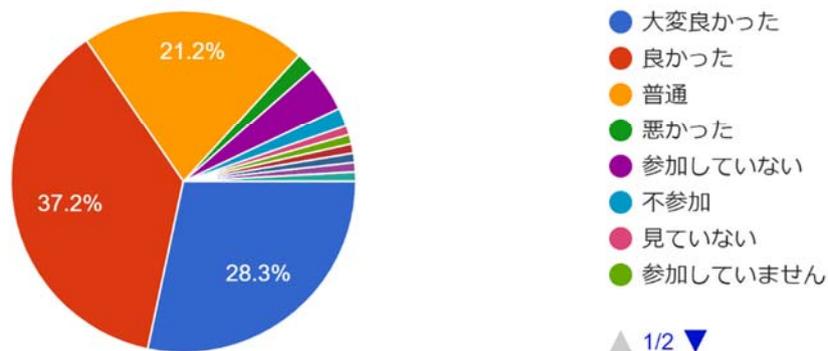
Q4. シンポジウムについてお聞きします。特に内容が優れていたと思われたものがありましたか？

113件の回答



Q5-1. Free Style Workshopのテーマ設定はいかがでしたか？

113件の回答



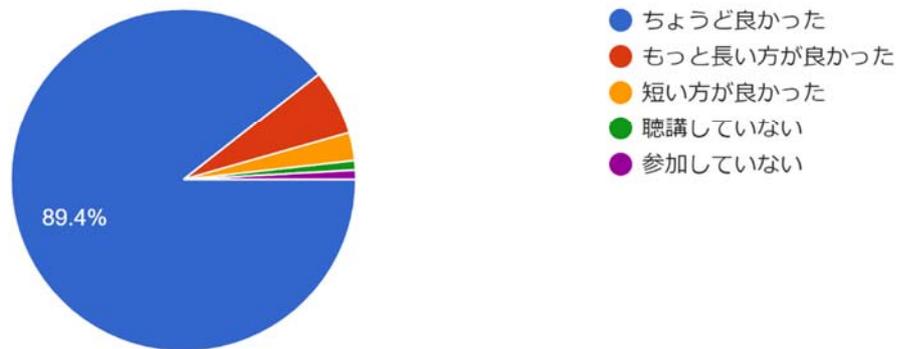
大変良かった：32名、良かった：42名、普通：24名、悪かった：2名、その他（不参加13名）

Q5-2. Free Style Workshopのテーマ設定についてコメントがありましたらご記入ください。8件の回答

1. オーガナイザーの興味により自由に設定され、広い分野の話が聞けるのは楽しい。
2. 普段発生生物学会に来ないような演者の話がたくさん聞けてよかった。
3. 会場数も少なかったなので、テーマを設定する必要はなかったと思います。
4. 若い研究者が主体となって新しい研究内容のテーマ設定で非常に楽しめました。
5. 見てないので無いです
6. 今後も勢いのある若手の自由な企画を期待します。
7. 特にありません
8. アイディアは良いが発生とかけはなれている気がした。細胞生物学会のような感じがした。

Q6-1. Oral Presentation(についてお聞きします。「発表時間について」

113件の回答



ちょうど良かった：101名、もっと長い方が良かった：7名、短い方が良かった：3名、その他（参加していない2名）

Q6-3. Oral Presentation についてコメントがありましたらご記入下さい。15件の回答

1. 感染拡大対策のためかもしれないが、席数が少なかった。
2. 学生さんを含め多様な人が入り交じって発表されるのは良かった。
3. ポスターでも発表する演題については、口頭発表のあとにポスターの時間があるとより深い議論ができると思いました。
4. 口頭発表とポスターを両方出している場合、口頭発表をポスター発表の前にして欲しいです。全てのポスター発表終了後にシンポジウムを行えば日程的には可能だと思いました。
5. Room B,C のスクリーンが小さかった。
6. 発表者のレベルや仕事の完成度もまちまちでした。完成度の高い演題に絞って長い時間発表させるのがよいのではないかな？
7. 質疑こそ重要なので1件分くらいの幅があっても良いのではないかな。例えばオーガナイザーが15分一番最後に話す設定にしておいて5分 ver と10分 ver を作っておき、場の盛り上がりに応じてオーガナイザーが質疑を切る時間を捌き、最後自分で時間調整するとか。最初に立った人が何を聞きたいのか分からなくて勿体ない時がある。
8. ポスター発表との重複分とそれ以外でセッションをわけたほうが良い
9. それぞれ時間以内に終わるように練習してきて欲しい
10. 同じセッションに同じ研究室からの発表が複数あるのは避けたほうが良いかもしれない。
11. 特にありません
12. 日本語でしか質疑応答ができない場面があり、当然起こり得ると思うが、座長がホローすべきと思った。事前に座長にガイダンスする必要があると思った。学会は、適任者を座長に指名するべきであると思った。
13. 1つのセッション内での発表数はちょうどいいですが、もっと複数のセッションがほしかった
14. 質問者は1文で明確にと先に言うのが良いと思います。
15. 口頭発表とポスターを両方発表している方が多く、日程的にポスターの方が早かったのも、口頭発表を

聞く必要性を感じなかった。

Q7-1. ポスターの配置、時間は、いかがでしたか？

113 件の回答



大変良かった：10名、良かった：38名、普通：44名、悪かった：16名、その他（ポスター発表の時間はもう少し長いと嬉しい、惜しいのは階下に何件か別れていた事それ以外は良かった）

Q7-2. ポスターの配置、時間についてコメントがありましたらご記入ください。48 件の回答

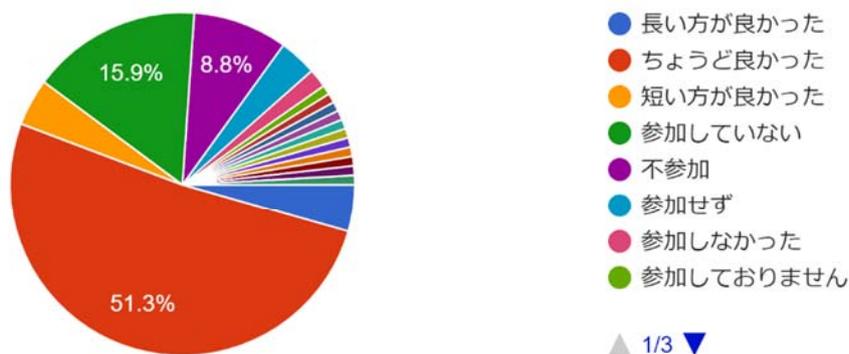
1. ポスターが日替わりでないのがよかった
2. 一部パネルが混み合っている場所と間隔があいている場所があった。
3. 30分では十分ではないと思われる。
4. 演題数とスペースの都合で難しいとは思いますが、距離がもう少し保てる工夫があると良いように思いました（特に通路付近での人の密集が気になりました）。
5. もう30分長くても良かったように思う
6. ポスター間の距離がもっとあってもいいかなと思いました。
7. 2階会場にポスターが密集していてポスターを閲覧しづらかった。発表時間が2回設けられていたのは良かった。
8. 会場がやや狭く感じた。会場の角の人達は少し狭苦しかったのではないのでしょうか。
9. Room2がPosterの数も少なく訪れる人が少ない印象。入り口すぐに配置して場所をわかりやすくする工夫はあったが、それでもRoom1からは人が訪れることが少なかったのではないかと。
10. せっかくポスター番号を数字とアルファベットにしたので、1日目と2日目でグループの分け方を変えてもらえたらよかったと思います。同じグループに入ってしまった人の発表が聞けませんでした。ポスター発表の時間が短めだったため、決まった時間以上に説明を続けているケースも多く、かつポスターの間隔が狭めだったので、かなり密になってしまっているように思いました。このご時世ですので、もう少し時間をゆっくり取って、スペースも広めにできたらよかったのではないかと思います。また、時間の区切りがわかりにくかったので、場内アナウンスがあってもいいかなと思いました。
11. できるだけ1つの会場にまとめるか、無理な場合は半々で分けて欲しい。
12. 2階の廊下のポスター会場は狭すぎて余裕なくコロナを考えたら恐怖。狭くて人も入って来づらくDiscussionには最悪だった。コロナ対策を銘打っているならば考えてほしかった。

13. もう少しポスターの時間が長くてもよかった。
14. 1回目と2回目の発表の組み合わせ(ABC)が同じなのは発表者に対する配慮が欠けている気がしました。1回目と2回目の組み合わせをずらして、ポスター発表者も他のポスターを訪れる機会が増えると思います。
15. 1回30分は短すぎるし、自分が発表している時間帯のものは結局聴きに行きにくい。
16. 発表時間が短かった。
17. 面白そうなポスターが多かったが、十分に聞くことができなかつたのでポスターの時間をもっと長くしてほしかった。
18. もう少し隣のポスターとの間隔があつた方が発表しやすいように思えた。
19. 連日発表の時間があつたので、じっくり聞くことができとても良かったです。
20. 部屋のサイズで仕方なかつたと思いますが、一部のポスターは前のスペースが狭く感じました。
21. フロア違いは流石に人に見つからない
22. 3交代制というのは、適当であつたと思います。
23. 発表時間をずらすことで、他発表を聞きやすいプログラムにして欲しい
24. 会場が狭かつた。数日に渡つて同じポスターが聞けるのはよかつた。
25. 隣とのスペースがもう少しあつたほうがよかつたかも。
26. 十分な時間が取られており、議論を深めることができた。
27. A.B.Cの各発表区分の切り替えが曖昧で、人気なポスターはずっと人がいたが、人がいないポスターは発表時間が来ても誰も聞いていなかった
28. 特にありません
29. 発表時間をもっと長くしてほしい
30. 時間が短い。また、ABCのうち自分と同じ文字のポスターを聞きにいけないので、一日目はABC、二日目は偶数奇数番号のようにして聞けるポスターを増やしてほしい。
31. 人が通れないような端はさけるべき。動線を意識した配置にしてほしい。
32. 2日間あつたので、1日目はABC、2日目は奇数偶数など、違う組み合わせにしてもらえると、同じ時間帯のポスターを聞きに行くことができるかと思います。ただ、コロナ対応もあるので、なかなか難しいのも理解できます。30分間はやや短い印象を受けました。
33. ポスター会場が2階層に分かれていること、90~110のポスターが廊下で非常に狭かつたこと、発表時間が短すぎたことが不満。特に廊下のポスターは入り口に人が溜まると奥に入りづらく、ポスターが見にくかつた。発表時間は今の2倍はあつてもいいと思う。"
34. 発表が2日あつたのに、両日とも発表時間がA, B, Cと別れていたために、同じアルファベットのポスター発表を聞けなかつた。ABCと奇数偶数の様に異なる分け方にしたほうがよかつたと思う。
35. もう少しゆったりとした場所で見たい。業者のブースと近すぎる。
36. もう少し隣との間隔がよかつた。
37. もう少し時間を増やしてもいいのではないかと思います。
38. 通路が狭くなつていて、複数人が集まつてると通れず、奥のポスターまで辿り着きにくいということが起つていたので、もう少し通路の幅を確保してほしい。
39. 離れている会場もあつたので、できれば同じ階が良いと思う。
40. 狭かつた。
41. 廊下はスペースが狭くて、厳しかったです。

- 42. 廊下、1階に離れていない方が良かった。対面は良かった。
- 43. 2日じゃなくて3日にしてほしい
- 44. Q6-3の回答と同じ
- 45. a-c グループの担当時間の切り替えが曖昧だった。会場の規模を大きくして一斉にやるか、グループを発表日に分けた方が発表の時間が平等だと思った。
- 46. 学生なのでポスターアワードへ参加はしていたのですが、Aの時間帯に当たる人がかなり有利には感じた。Aの時のオーディエンスをサクラとして、引き続きB/Cの時間も説明できるからである。悔しいなどは皆無いと思いますが、均一ではないと思います。時間を決めて順繰りに審査員が回る方式などが代替策として考えられました。それかヨーイドン。左隣の人のオーディエンスが、引き続き次のポスターセッションにもワサワサいて、覆いかぶさられたまんまとかはあったので、もう少し間隔が広いといいなと感じました。
- 47. 2Fのポスター会場が少し密であるように思った。コロナの心配だけではなく発表者の話を聞いていても周りの声で聞き取れないことがあった。もう少し部屋を分けるなどして分散させても良いと思った。
- 48. 2階に奥側と手前側をつなぐ通路が3か所あったが、両サイドはポスター発表を聞いている聴講者がいると狭く、通れなかった。

Q8-1. World Cafeについてお聞きします。「World Cafe 1 ラウンドの時間について（1ラウンド30分でした）」

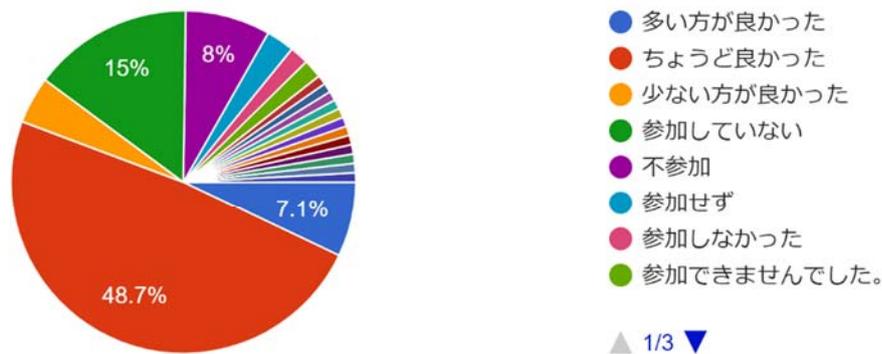
113件の回答



長い方が良かった：5名、ちょうど良かった：58名、短い方が良かった5名、その他（参加していない45名
 ※参加していないので判らないが、学生が
 去年とちがって大人しか話せない雰囲気だったと言っていた。、I would have loved to join the world cafe and chat
 with young researchers & students.)

Q8-2. World Cafeについてお聞きします。「World Cafeのラウンド数について（今回は3ラウンドでした）」

113件の回答



多い方が良かった：8名、ちょうど良かった：55名、少ない方が良かった：5名、その他（参加していない45名※参加していないので判らないが、学生が去年のほうが良かったと言っていた。）

Q8-3. World Cafe について World Cafe についてコメントがありましたらご記入下さい。18 件の回答

1. 面白い企画でした。
2. on line ではうまくいったが、机の移動等があり現地ですうまくいくのか不安な部分はあったが、概ねうまくいっていたのではないかと。facilitator の配置によっては人が来にくいところがあったので、次やる時は机の配置や facilitator の位置を気にするとよりランダムに人が回りやすいかもしれない。
3. trial meeting で面白かったので参加したかったのですが、今回は参加できませんでした。次回また同様の企画があれば参加したいと思います。
4. 少ないラウンドにして少ない人数で時間をかけたほうがより親密になれると感じた。
5. 理想を言えば、円卓が使える広い会場の方が、周りのグループの声も聞こえにくく、議論もより盛り上がっただろう。
6. 今回参加していない理由は、前回まともに議論する時間がなかったからでした。今回はちがったのかな？
7. 他の人との交流をするきっかけになって良かった。

8. I suppose that this is meant as a form of exchange between young scientists, something which I very much support. This is a great idea and I believe it to be quite useful. Comparing it to similar set-ups at international meetings it might be good to incorporate at least some of the (more senior) speakers, including (invited) international speakers into the world cafe setting. This might help younger students and post-docs network better and get a chance to chat with more senior scientists. I also believe that at least for the initial introduction and presentation part English could be used (to my understanding, and I might be wrong, this event in its current form is held in Japanese). At least for those students/post-docs who might be interested, one could make "English-speaking tables". This will be especially relevant in case of international exchange with visiting young scientist who might join the JSDB annual meeting in future (for example students or post-docs from Germany or other parts of the world).
9. 今大会の中で一番楽しかったです。
10. 去年のオンラインの方が回数が多かったのか、よりたくさんの人と話せた印象があります。時間を短くして回数を増やした方がいいのでしょうか？
11. 不参加
12. 英語のグループができる可能性があるので、その旨を予め伝えてもらえると、学生たちも予め準備できるかと思います。いきなりの英語でのグループディスカッションに苦戦したようですが、いい経験になったようです。
13. テーブルは円形やコの字型にするなどの工夫をした方がいいと感じました。
14. たのしかったです^^ファシリテーターを学生がやると、学生はいろいろな人に覚えてもらえてありがたかったです。ただベテランの方が進めてくださった方が議論が深くなるなと思いました。自由に回る形もおもしろいですが、若手とベテランの方がうまく混ざるようにグループ分けを決められたらと思いました。
15. 一グループあたりの人数が3人くらいだったのですが、もう少しグループあたりの人数が多い方が良い気がしました。
16. 4~5ラウンドにしてほしい。楽しかった。
17. 均等にバラけなくて、時間が足りない組と余りまくる組に分かれたイメージです。ある程度、人が適量以上に達した組のファシリテータさんに、あっちにバラけてねと指示していただけると良いのかもと思いました。
18. 去年は和気あいあいとした雰囲気楽しかったが、今年は自己紹介をそっちのけで自分の研究内容のプレゼン合戦のような場面が多々見られ、正直なところ、専門外の内容を早口で言われてもよく分からなかった。さらに、英語だともっと悲惨な状況になってしまい、あまり楽しめなかった。若い大学院生向けではないのかなと思ってしまった。来年も同様の形式ならば、参加は見送るかもしれない。

Q9-1. 英語での発表については、いかがでしたか？

113件の回答



大変良かった：21名、良かった：52名、普通：31名、悪かった：7名、その他：2名

Q9-2. 英語での発表についてコメントがありましたらご記入ください。35件の回答

1. 基本的に英語での発表を継続した方がよい
2. 日本語での発表を許容すべき。日本語ダメ、英語正しいではない。
3. 座長が質疑応答を補助する体制があれば良かった
4. 下田臨海の学生さんが、下手な英語をものともせず、全身を使って一生懸命発表をしていたのに感銘を受けた。英語が不得意な人が多いうちの大学の学生たちにも見せてやりたかったぐらい。
5. このまま継続して欲しい
6. 一部議論が進まない、かみ合わない部分も見られたが、概ね良かった。
7. 原則英語発表はぜひずっと続けてほしい。学生におもねって日本語にするのは間違っている。
8. 総会で議論に挙げたが、大学院生としてこのような英語での発表の場があることは非常に良い経験になった。日本語の発表があると、どうしてもこの英語レベルだったら日本語で発表したら？というネガティブな意見が出かねない。今後日本人が海外に出て行くためには、このような日本人間という敷居の低い場での発表がスタップとなることは間違いない。学生としては是非英語のみでの発表を推進してほしい。
9. 英語を続けていただきたいと思います。
10. 全体的に発表そのものはクオリティが高くてよかったが、質疑応答がかみ合わない場面において、座長がもう少し的確にサポート（通訳、日本語での討論への切り替え）した方がよいと感じた。発表後に沈黙が続いたときに座長が質問することも少なかったように思う。
11. 英語の発表のレベルは年々上がっていると思いますが、それだけに一部の会員との格差が大きくなっているのではないかと。そのために参加を見送るケースも多いのではないかと？
12. 英語での議論が活発なのは安心した
13. 発表者の英語のレベルがまちまちでしたが、若い方も頑張っていてよかったと思います。

14. I recommend that the main language of this meeting should be kept as English (including language of posters). This is one of the longest running English-based conferences in Japan and especially now, where it becomes even more important to foster international exchange and dialogue with other developmental biology societies abroad, the international character of the annual JSDB meeting has to be preserved. One should furthermore keep in mind that the hybrid format may continue, and that more foreign participants will join either online or even in-person our future meetings once Covid-related travel restrictions are abolished. Having the annual meeting being in English represents in my opinion also a very good opportunity for promoting the JSDB and developmental biology research in Japan. Several Japanese students whom I interacted with during the recent meeting in Kanazawa expressed that it was a challenge to speak and present in English but that they appreciated this opportunity and believed it to be a very valuable experience. I understand the worries and good-minded intentions of those who suggest to change at least partially the meeting language from English to Japanese but am sincerely worried that this might be step into the wrong direction. One should keep in mind the tremendous value and opportunity which comes with the annual JSDB meeting being held in English; especially when combined with efforts to attract talented students and post-docs from abroad. Attracting international talent to Japan and the JSDB should be considered more strongly, as it would surely help invigorate and strengthen the future of developmental biology research in Japan.
15. 色々な国の学生が増えてきたのでポスターでも英語で話す機会が増えてきた。ただアジア人と見た目で見分けないので日本人が数人居る状態だと日本語で議論している人も居たのではないかな？逆に English speaker シールでも付けてくれたら「じゃあ英語でやりますね」となるかもしれない。オーラルは文章読んでる子もまだ居るけど総じてレベルが上がったと思う。
16. 外国人の参加者も多く、英語で学会をやる意義はあると思う。
17. いい練習の機会になりました。
18. 大学院生の発表の英語の質が高かった。一方、質問者の英語で論点が絞られていないケースが多く、残念だった。
19. 10年前と比較して英語が上手な人が圧倒的に増えたと思いました。若い人が英語の学会に慣れてどんどん英語が上手く慣れれば国外の日本人の印象も変わると思います。
20. 発表は学生を含め皆素晴らしいレベルだったが、英語に対する苦手意識で発表に至らない学生がいたら機会の損失でもあると思うので、英語を主として日本語でも発表できる枠はあると良いと思う。
21. 日本人が日本人に対して英語で発表するのは、英語の練習にはなるかもしれないが、肝心の発表内容は全然わからない。
22. 学生にとって良いトレーニングになると思います。
23. 今後も英語で続けるべきと思います
24. 質問などは日本語でも可能とし、座長がもっとホローすべき。
25. 初日以外にも日本語の枠もあってもいいのではないかな
26. 若い人達の英語での発表が特にこなれてきている印象を持ちました（最近ずっとこの感想）
27. 情報量が多い発表が多いうえに、英語の専門用語が続き、専門外の人には正直キツイ。
28. 質疑応答は日本語でも構わないというスタンスに変えていただけると嬉しいです
29. 英語化は維持すべきと思う

30. このまま英語のみの発表だと、若い人や学生が参加しなくなるのではないかと思います。
31. 日本語の方が理解が深まり、ディスカッションもしやすいと思います。
32. 近藤先生がおっしゃっていたが、質問者の英語を端的にした方がいいです。時間がないので。
33. 自分を奮起するきっかけになれた。
34. 対面での英語の口頭発表は初めてだったのですが、実際にやってみてこんなにできないものかと勉強になりました。正直、ハードルはとても高く感じたのですが、こればかりはやらないといけないなど改めて感じました。
35. 学生には少し抵抗があります。

Q10-1. 研究者間の交流環境は十分サポートされていましたか？

113件の回答



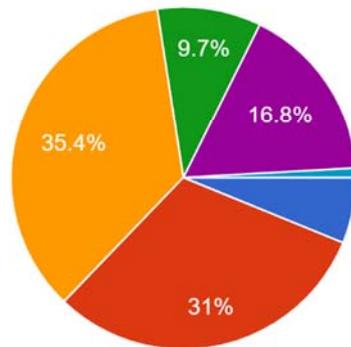
大変良かった：13名、良かった：57名、普通：39名、悪かった：2名、その他：2名

Q10-2. 研究者間の交流環境サポートについてコメントがありましたらご記入ください。9件の回答

1. 懇親会があれば良かったが、来年以降期待したい
2. やはり対面で開催できたことが大きかった。困難な中で準備していただいたのは本当にありがたい。
3. Reception がなくなったのは仕方ないが残念だった。
4. コロナのためやむを得ないが、休憩室がほとんど活用されていなかった。
5. free ルームが設置されていると、誰かの発表中でも気にせず discussion できたのかなあとと思います。
6. 懇親会がなかったのは残念ですが、コロナの中、対面で開催いただいて大変良かったです。
7. コロナ後、初めてのオンサイトということで、参加人数が少なかった気がします。
8. 学生にとって主な交流の場所はポスター発表なので、ポスターの時間をもっと長くしてほしい
9. ポスター会場で皆さんとお会いできると楽しみにしていたが、ポスターも見たいし、やはり飲食無しでも懇親会的なものがあるとありがたかったかも。

Q11-1. Web abstract bookは、いかがでしたか？

113件の回答



- 大変良かった
- 良かった
- 普通
- 悪かった
- 利用していない
- 特に英語の発表は聞いていてもよくわからないことが多かったので、もう少し核心的な図を用いて詳細に説明してほしいです

大変良かった：7名、良かった：35名、普通：40名、悪かった：11名、利用していない：19名、その他：1名

Q11-2. Web abstract book についてコメントがありましたらご記入ください。19 件の回答

1. abstract の全文検索ができるとありがたいです。
2. 自分が特に興味を持った講演のアブストのみを簡単に1つのファイルにまとめる機能があるととっても良かった
3. PDF で一括掲載いただけると助かります
4. PDF で download できたのか？自分はそれぞれブラウザで開いてみる方法しかなかったので、全体に目を通すまでは面倒でしなかった。
5. "日程順になっていないため見にくい。後半に研究者名一覧があることは大変参考になる。"
6. パスワードを入れてブラウザで見るよりも、PDF で一括ダウンロードできた方がタブレットユーザーにとっては便利だった。
7. Web で abstract に到達するまで数々の関門があり、とても面倒くさい。pdf の abstract 集も出してほしいかった。
8. ログインしないとアブストが見れないのは不便だった。web ベースでキーワード検索機能があると良かった。
9. 演題ごとにクリックしてアブストラクトを見なければいけないのは面倒くさく、あまり活用できなかった。アブストラクトも含めた1つのPDFをダウンロードできるようにしてほしい。
10. 検索しづらかった
11. プログラムからリンクで飛べるとなお良かったです。...リンクされていたらすみません。
12. 特にありません
13. 印刷物がある方がよい
14. PDF 版がほしい
15. タイムテーブルだけでも紙で配布すると便利なのではないか
16. それぞれクリックするのが面倒だったので、PDF でもらえたほうが良いと思いました。

17. Abstract も 1 つのファイルで（せめてオーラル、シンポジウム、ポスターでそれぞれまとめるなど）見られる形にしてほしかった。
18. いちいち開くのは少し手間がかかった。デジタルな冊子型に統一しても良いと思う
19. 検索機能や bookmark 機能が欲しい

Q12. その他の要望やご意見（会場アクセス、プログラム全般、会場運営、その他）がありましたらご記入ください。19 件の回答

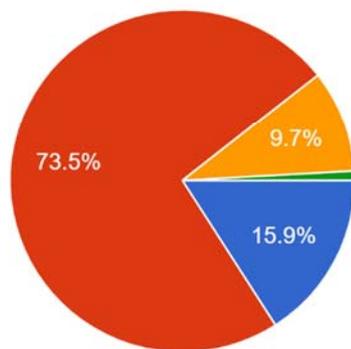
1. 今後、遠方からの来場を考慮すれば、最終日は午前中で閉会するなどの方が良い気がする。最終日午後の発表では、聴衆の数が極端に少ないように感じた。
2. 最終日のランチョンが面白かった
3. 運営には様々な配慮をいただいていたが良かった。オンラインで一部海外に開いたことは良かった。もう少し周知して、オンサイトの半額程度の参加費を徴収してもいいのではないのでしょうか。できれば今後も海外に向けて発信する一つの手段として使って欲しい。
4. C 会場のスクリーンが小さかったのが、発表者・聴講者にとって少し不便だったように思う。
5. 発表の採択通知、発表スケジュールをもっと早めに（1 ヶ月以上前）に通知してほしい。
6. シンポジウムの内容が流行り物に偏っている気がしました。もう少しオーソドックスなテーマもあれば良いと思います。
7. 会場周辺に食事ができる場所が少なかった。A 会場だけ別の建物にあるので、不便であった。特に今回は、建物を行き来するたびに体温チェック & 手の消毒があり、わずらわしかった。コロナのせいなので仕方がないし、スタッフはご苦労さまでした。
8. 会場間の収容人数の差が大きかったのが気になった。会場 A はガラガラなのに、同じ時間帯で会場 C は入れない場合もあった。
9. 発生の楽しさを堪能できた年会でした。さとうまさん、大会委員会・事務局の方々、どうもありがとうございました。
10. お疲れ様でした。今回は大変だったと思いますが円滑でした。
11. 運営にいろいろな工夫が感じられ、よかった。
12. 久しぶりの対面の発生生物学会で大変良かったです。開催、運営、誠にありがとうございました。
13. 特に大きなトラブルもなく、会場の場所もサイズも適切で、とても良かったです。
14. 気がつく質問者が男性ばかりになっていることがありました。学生や、様々な人たちが質問に参加しやすいような雰囲気作りが必要だと感じました。
15. roomA は大きすぎ、roomB と C は小さすぎ特に小さい会場はこれご時世で座席数が少なく、入れないことが多かった。外で視聴すると、隣の会場の廊下にあるスピーカーからの音が大きく、集中して聞くことができなかった。一つの会場に十分な数の座席を用意できないのであれば、ハイブリッドにして現地とオンラインで開催してもらったほうが、移動の時間も省けて楽だと感じた。ポスターだけは現地開催がベスト。roomB と C のスクリーンも小さく、会場に入っても字が小さくて見にくかった。特に roomC。roomB はスクリーンは大きいですが、投影する映像が小さい。大きい会場と大きいスクリーンが必要。お昼の時間はもう少し短くてもよいと思う
16. 会場的に仕方がないと思いますが、ルーム A,B,C の移動がもう少し楽だとありがたかったです。またルーム B と C に人数が入りきらず外で聞く時が多くて、その場合どちらかの音量が大きくて片方の発表が

聞こえない時がありました。

17. 日本語版のホームページもあるととても助かります。
18. ポスターの時間をもう 1 時間伸ばしてほしい。
19. アクセスについては大変良かった。発生物学会には初めて参加したので、今後も参加を継続し、学会の発展に微力ながら貢献できればと考えている。

Q13. 学会の時間に関して

113件の回答

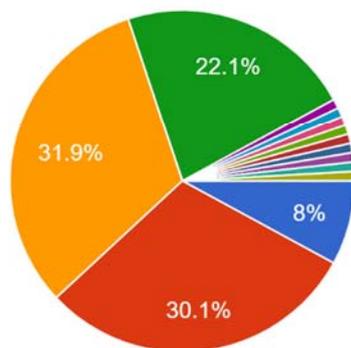


- 口演数を確保するためには、発表終了時間が多少遅くなくても構わない（例、夕食後のセッション）
- 発表の時間は午前8時半あるいは9時から開始し、午後7時までに終了すべき
- 発表の開始を遅らせるか、終了時間を早める方が良い
- 午前9時から午後6時ぐらいにしてほしい。

口演数を確保するためには、発表終了時間が多少遅くなくても構わない（例、夕食後のセッション）：18名
発表の時間は午前8時半あるいは9時から開始し、午後7時までに終了すべき：83名
発表の開始を遅らせるか、終了時間を早める方が良い：11名
その他：1名（午前9時から午後6時ぐらいにしてほしい。）

Q14. 招待講演者、Symposium講演者に関して

113件の回答



- Plenary講演をより重視すべき
- Symposium講演をより重視すべき
- 会員の発表を重視すべき
- 海外・国内を含め有名研究者の講演を...
- 会員の発表（口頭・ポスター）を主体...
- とくになし
- ちょうど良かった
- 会員ではないので、控えます

▲ 1/2 ▼

Plenary 講演をより重視すべき：9名

Symposium 講演をより重視すべき：34名

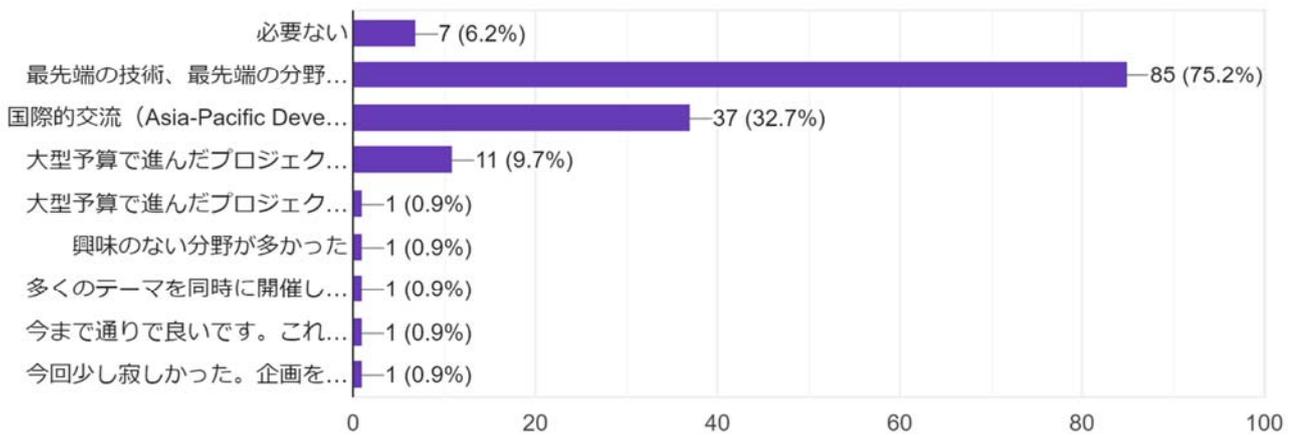
会員の発表を重視すべき：36名

海外・国内を含め有名研究者の講演をもう少し聞きたい：25名

その他：9名（会員の発表（口頭・ポスター）を主体にすべき。Plenary は不要、シンポジウムは1回でよいと思います。、New science としての発生学とそろそろ断絶が問題になりそうなので各大陸の発生学の歴史（系譜）を学んだ方が良いのかも、今回の比重で満足しています。、シンポジウムをもっと focus を絞って impact があるものに。、今回の学会はバランスよくプログラムされていたと思いました。）

Q15. Symposiumに関して（複数回答可）

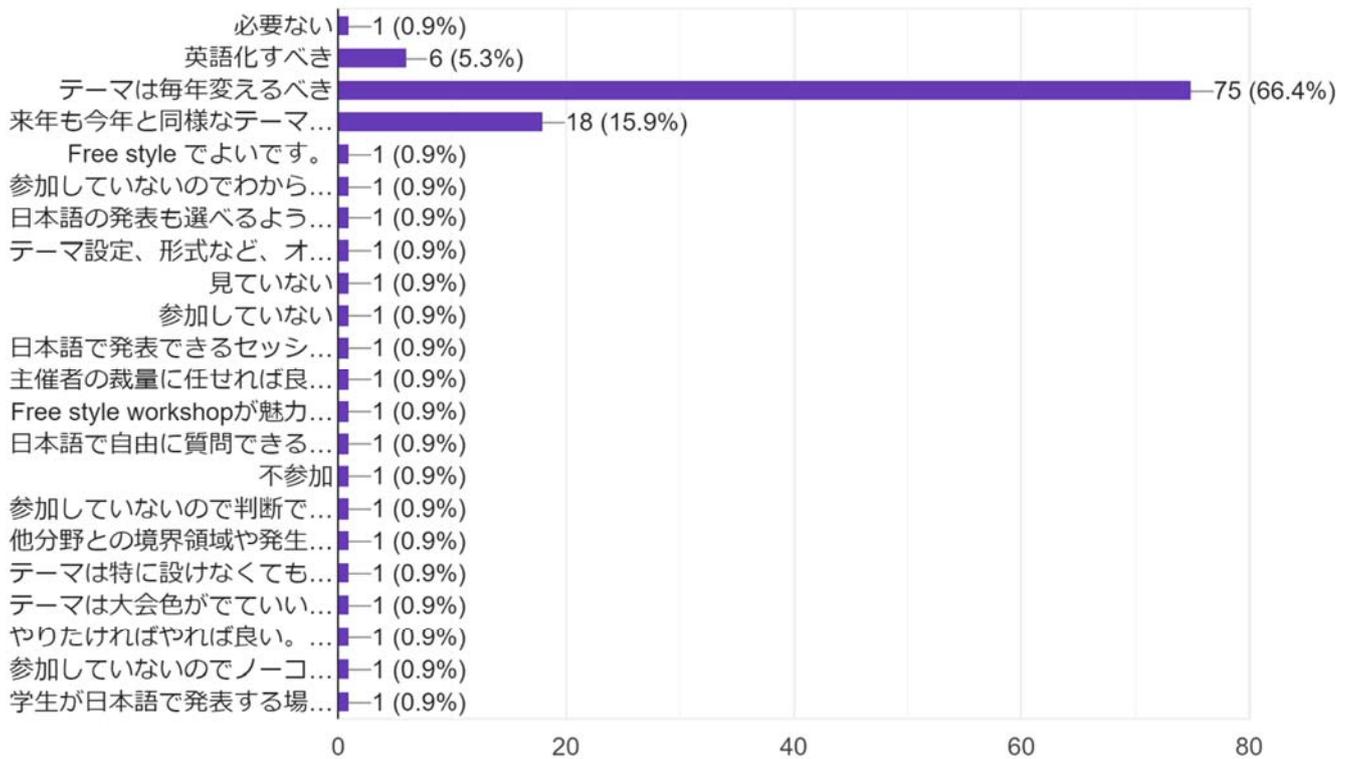
113件の回答



- 大型予算で進んだプロジェクトの内容とかどうでもいい
- 多くのテーマを同時に開催して欲しいです。今回はシンポジウムの時間が長かったわりに、選択肢が少なく苦痛でした。
- 今まで通りで良いです。これまで頑張って来た人が自分の番が回ってきたらいきなりハシゴを外されたりしたら不憫
- 今回少し寂しかった。企画をお願いするなど目玉のシンポジウムがあると良かった。

Q16. Free Style Workshop(について (複数回答可)

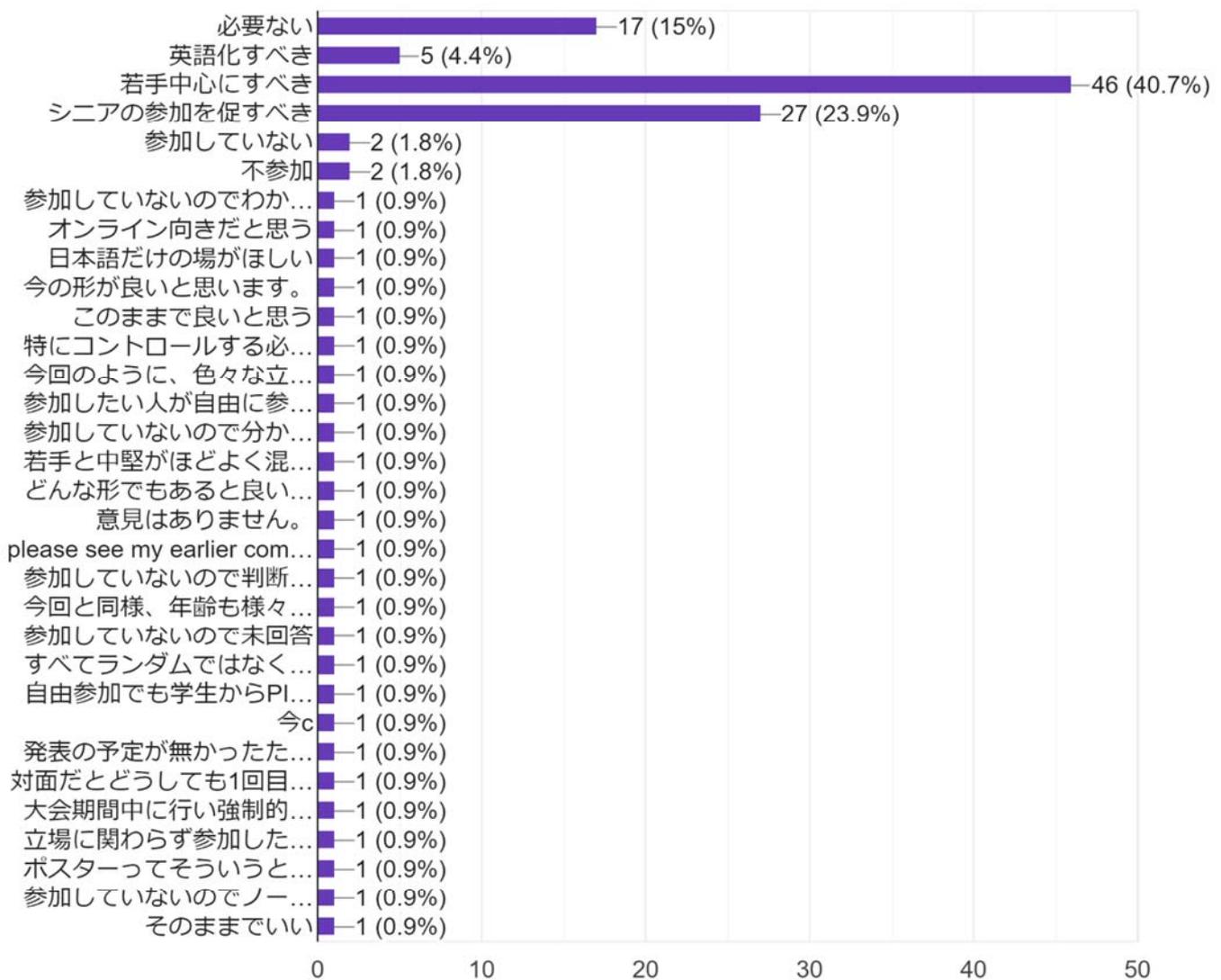
113 件の回答



- Free style workshop が魅力的だったので例年不参加の初日に今回初参加しました。年会長の個性を込めたテーマ設定がよいと思います。
- Free style でよいです。
- テーマは大会色がでていいと思う。つまり毎回同じでなくてもいいし、毎年変えなくてもいい。選べばいい。できればこういう理由で選んだ、などと一言あったほうが大会色がわかりやすい。
- テーマは特に設けなくても良い気がします。日本語ならばたいてい理解できると思います。
- やりたければやれば良い。声が上がらないならやめればいい。
- 主催者の裁量に任せれば良いと思います
- 他分野との境界領域や発生生物学会であまり発表がないテーマ、対象動物、数理的手法についてなどがよい
- 日本語で自由に質問できるセッションも良かったと思います。
- 日本語で発表できるセッションは必要。テーマは決めない方がよい。
- 日本語の発表も選べるようにした方がよいのでは。
- 必要ない

Q17. World Cafeについて（複数回答可）

113件の回答



- すべてランダムではなく、学生など、同じ属性のメンバーが集まるようなターンがあってもいいかと思いません。その後の繋がりができやすいのではないかと思います。
- どんな形でもあると良いと思いました。
- ポスターってそういうところだろ、とは思う
- 英語化すべき、シニアの参加を促すべき
- 英語化すべき、若手中心にすべき、シニアの参加を促すべき、please see my earlier comment regarding world cafe
- 今回と同様、年齢も様々、外国人がいれば英語に自然になるという条件でとても良いと思います。
- 今回のように、色々な立場の人が入り乱れて話をできるようにして欲しい。楽しかったです。
- 参加したい人が自由に参加できれば十分と思います。

- 自由参加でも学生から PI まで様々な人と交流できて良かったと思う。
- 若手と中堅がほどよく混じっていたという印象。若手がしゃべりやすい雰囲気を作れる人であればシニア・中堅問わず良いと思う。
- 若手中心にすべき、日本語だけの場がほしい
- 対面だとどうしても 1 回目の着席の際にもたつくので整理券を配るような形で簡単にグループ分けしてしまったらどうかと思いました。
- 大会期間中に行い強制的に参加させるのは違うと思いますので、今回同様 0 日目に行くべきだと思います。
- 特にコントロールする必要は無いと思います
- 発表の予定が無かったため、長く話すための資料を用意していなかった。最初から発表予定者に話を振ってもらえると助かった。
- 立場に関わらず参加したい人がみんな参加できる形が良いと思います。

Q18. Web abstract bookに関して

113 件の回答



印刷物が欲しい：31名、次年度も継承して、そのまま採用して欲しい：37名、採用しても良いが、機能を拡張して欲しい：40名、その他5名（オンラインで1つずつアブストラクトを見なければいけないのは面倒なので、アブストラクトも含めたPDFをダウンロードできるようにしてほしい。、希望者には印刷物を販売する、が良いような気がします。）